

お 知 ら せ

件 名	札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）の通行量は堅調に推移、 札幌都心部の活性化に期待！ ～ 地下歩行空間開通3年後の利用状況について ～
-----	--

お知らせ内容

札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）は、平成26年3月12日（水）で開通から3年を迎えます。

この度、札幌開発建設部では、札幌市と共同で、通行量調査及び利用されている方などへのアンケート調査やヒアリング調査を実施し、開通から3年が経過した時点での利用状況をまとめましたので、お知らせします。

【利用状況】

- ・札幌駅前通の通行量は、開通1年後と比較して地上、地下とも増加。
- ・駅前通の通行環境（安全性・速達性・快適性）について、利用者の約9割が「向上した」と実感。
- ・札幌都心部への来訪回数、滞在時間、消費金額が増加、また、チ・カ・ホの多面的な利用により、にぎわいを創出。

※ 詳細については添付の資料をご覧ください。

※ 札幌市においても同日付けで市政記者クラブ等にお知らせをしています。

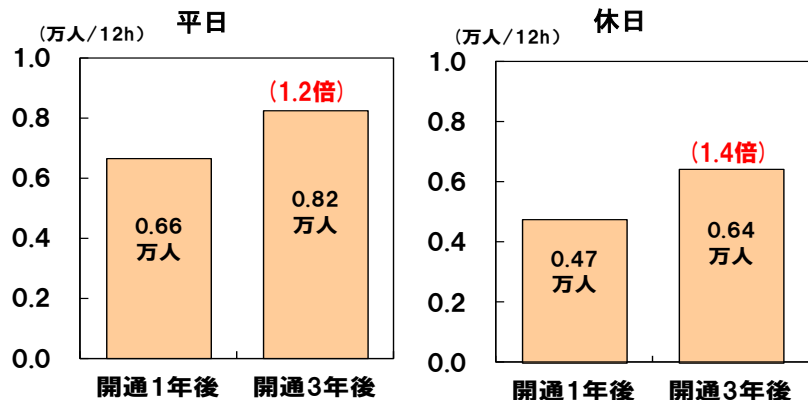
	所 属	役 職	氏 名	電 話
問 い 合 わ せ 先	北海道開発局 札幌開発建設部	都市圏道路 計画課長	ひら い あつ お 平 井 篤 夫	011-611-0216 (ダイヤルイン)
		広 報 官	なか やま きよ と 中 山 清 人	011-611-0279 (ダイヤルイン)
札幌開発建設部 ホームページアドレス		http://www.sp.hkd.mlit.go.jp/		

通行量の変化

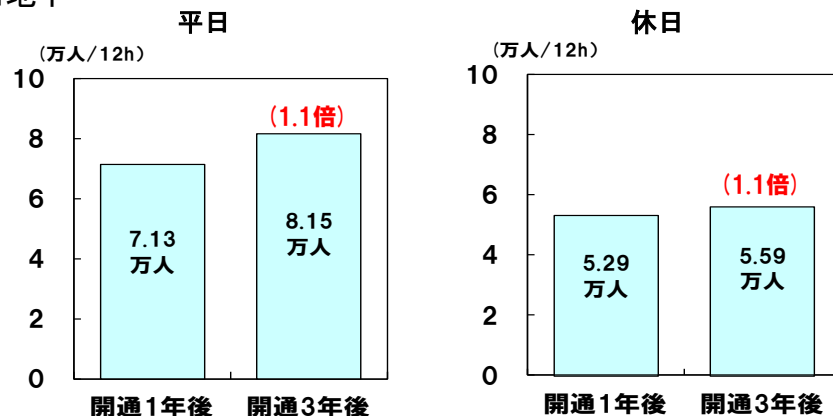
- チ・カ・ホ開通後の札幌駅前通の通行量は、開通1年後と比較して地上、地下とも増加。
- チ・カ・ホ利用の主たる目的は、「買い物」次いで「通勤・通学・業務」の利用が多い。

【チ・カ・ホ開通後の札幌駅前通の通行量の推移】※1

■地上

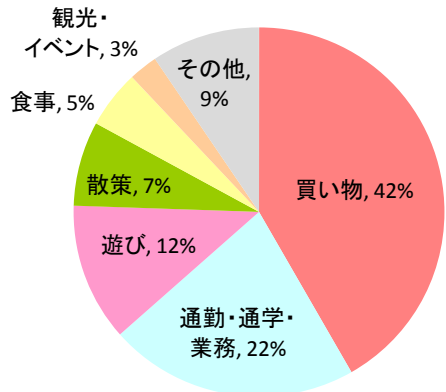


■地下



【地下歩行空間の利用目的】※2

■主たる目的



※1：現地計測による調査結果（7時から19時までの12時間合計）
（調査主体：札幌市、札幌開発建設部）
（平日 開通1年後 H23. 12. 5・H24. 1. 16、開通3年後 H26. 1. 15・H26. 2. 19実施）
（休日 開通1年後 H23. 12. 4・H24. 1. 15、開通3年後 H26. 1. 19・H26. 2. 23実施）

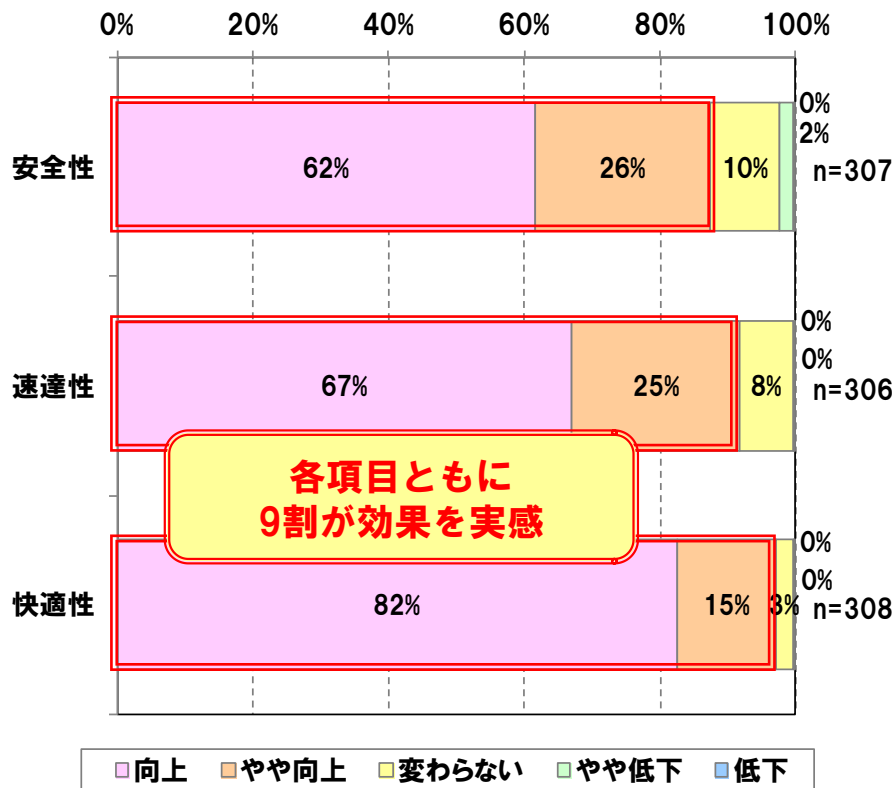
※2：地下歩行空間等の利用に関するwebアンケート結果（H26. 1実施）
（調査主体：札幌開発建設部 有効票数：冬期 3,655票）

チ・カ・ホの通行環境（安全性、速達性、快適性）

○チ・カ・ホ開通前後の通行環境(安全性、速達性、快適性)について、アンケート調査を行った結果、各項目とも、利用者の約9割が「通行環境が向上した」と回答。

○ヒアリング調査においても、高齢者や子育て世代の方などから、通行環境が向上したとの意見がありました。

【チ・カ・ホ開通前後の通行環境の変化】※1



※1：地下歩行空間等の利用に関するwebアンケート結果
（調査主体：札幌開発建設部）（H26.1実施）
（積雪期の通行環境の変化についての回答より）

【チ・カ・ホ利用者の声】※2

【安全性】

- ・信号がなく安全。自転車・自動車の心配をしなくて済むのが良い。（70代男性）
- ・東京から来た身としては、冬の路面を歩かなくて済むのはありがたい。（20代女性）
- ・ベビーカーを押しても迷惑にならないし、子供がフラフラしても安心。歩き始めた子供が車道に飛び出す心配をしなくても良いです。（30代女性）

【速達性】

- ・チ・カ・ホを利用するようになり、札幌駅から大通の徒歩移動はかなりスムーズになり、助かっています。（20代女性）
- ・チ・カ・ホが出来て大通ー札幌駅間のアクセスが良くなり利便性が増した。（20代女性）
- ・チ・カ・ホで非常に便利になりました。地上移動よりかなり早く移動できます。（40代男性）

【快適性】

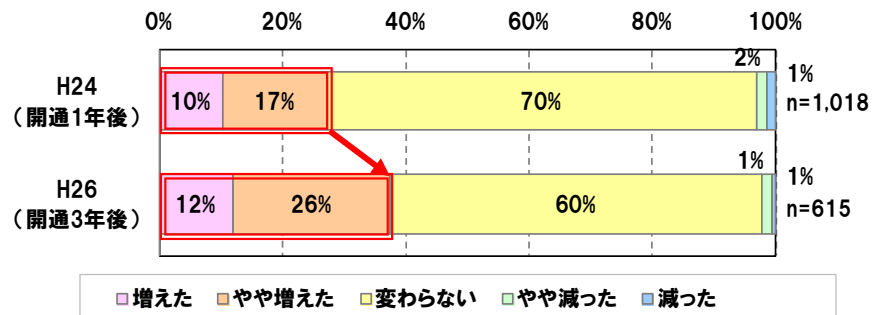
- ・開通前は、札幌駅周辺と大通地区両方に行くことはなかったが、都心部の百貨店巡りをするようになった。（30代女性）
- ・便利になったと思います。寒い時、暑い時はつい地下に入ってしまう。（60代女性）

※2：地下歩行空間等の利用に関するヒアリング調査結果
（調査主体：札幌開発建設部）（H26.2.3実施）

札幌都心部の活性化①（都心部への来訪回数・滞在時間・消費金額の増加）

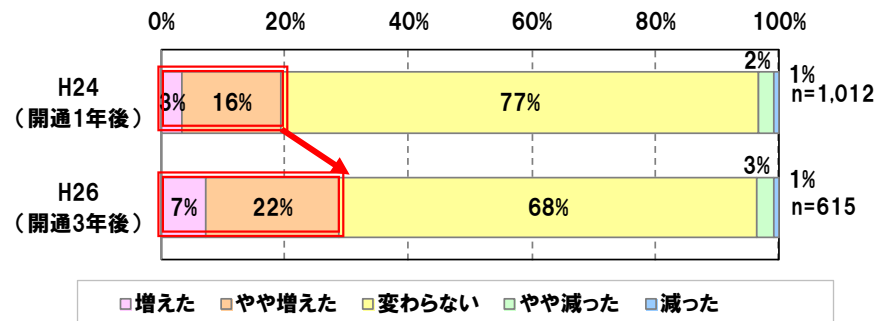
○札幌都心部への【来訪回数】【滞在時間】【消費金額】が「増えた」と回答した利用者が、開通1年後に実施した調査と比較して増加。札幌都心部の活性化が徐々に進展。

【来訪回数の変化】※1



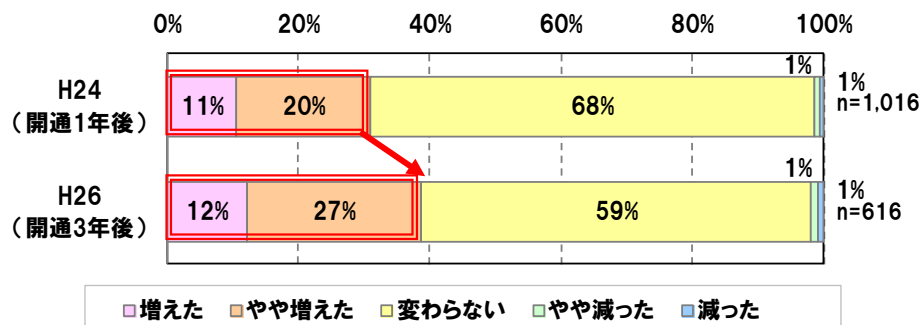
【設問】チ・カ・ホの開通前後で、札幌都心部を訪れる回数は変化しましたか（積雪期）。

【札幌都心部における消費金額の変化】※1



【設問】チ・カ・ホの開通前後で、札幌都心部での一回あたりの消費額は変化しましたか（積雪期）。

【滞在時間の変化】※1



【設問】チ・カ・ホの開通前後で、札幌都心部に滞在する時間は変化しましたか（積雪期）。

※1：地下歩行空間等の利用に関するwebアンケート結果
 （調査主体：札幌開発建設部）
 （H24調査：H24.1実施、H26調査：H26.1実施）
 （札幌都心部とはJR札幌駅～地下鉄すすきの駅の周辺）

札幌都心部への
 「来訪回数」
 「滞在時間」
 「消費金額」
 開通1年後に比べ増加

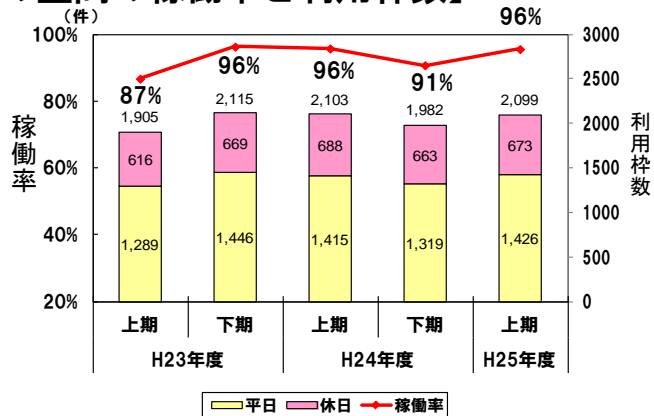


地上部における賑わい創出の取組み
 （北3条広場利用社会実験）

札幌都心部の活性化②（チ・カ・ホの多面的な利用・にぎわいの創出）

- 憩いの空間の利用は高い稼働率で推移し、出展者の約8割が「満足」と回答。
- 販売・プロモーション・アート音楽など、多面的な利用が交流の場を生み、札幌都心部のにぎわいを創出。

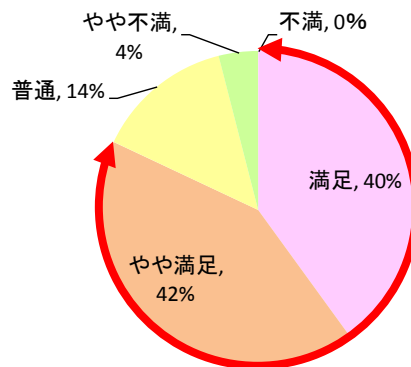
【憩いの空間の稼働率と利用枠数】 ※1



【出展者（憩いの空間利用者） アンケート結果】 ※1

【設問】 憩いの空間を利用した全体の感想はどうか？

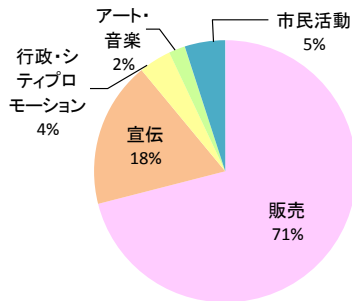
n=109



8割が満足

【憩いの空間の利用目的】 ※1

行政・シティプロモーション、アートなど公益的な事業については、憩いの空間以外のスペースも利用しております



多くの市民に見てもらえる場所。クライアントからのニーズも高い。(広告代理店)



※1：札幌駅前通まちづくり株式会社提供資料（幅20mの通路のうち、約4mの両側の「憩いの空間」12枠に対する利用状況）

撮影：ハレバレシャシ